

ごみの分別に
挑戦!!

これって、何ごみ?

生活の中で毎日出てくるごみですが、
ごみを資源として再び利用するためには、正しい分別が大切です。
普段、お問い合わせの多い物をクイズにしてみました。
チャレンジして改めて確認してみましょう。



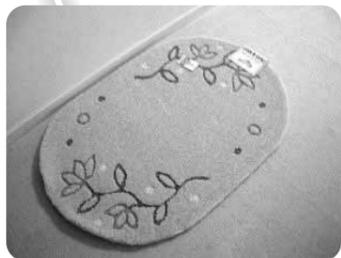
1 カセットコンロのガスボンベ



2 ライター



3 タッパーウェア(密封容器)



4 敷物



5 汚れの付いた
プラスチック製容器包装



6 ペットボトルの「キャップとラベル」

正解は...

1 カン

必ず使い切って。穴を開ける必要はありません。

中身の出し方については、製造メーカーに問い合わせいただくか、
社団法人 日本エアゾール協会のホームページを参考にしてください。

<http://www.aij.or.jp/> ☎ 03-5207-9850

2 燃やさないごみ

燃料は必ず使い切って、水に濡らしてから出して下さい。

ガスの抜き方については、製造メーカーに問い合わせいただくか、
社団法人 日本喫煙具協会のホームページを参考にしてください。

<http://www.jsaca.or.jp/> ☎ 03-3845-6121

3 燃やすごみ

素材がプラスチックでも、♻️マークが付いていないものは燃やすごみ

4 燃やすごみ

(40cm以上は、大型ごみ)

マット類や敷物は「紙・布」に出さないでください。

一辺が40cm以上は
大型ごみです

5 燃やすごみ

中身が残っていたり、軽くすすいでも、汚れが取れないものはリサイクルできません。

6 プラスチック製容器包装

ペットボトルから、必ずキャップとラベルは、はがしてください。

♻️マークが
付いているもの

適正な分別とさらなる減量にご協力をお願いします。

問い合わせや疑問の声が多いプラスチック製容器包装について次のページで詳しく説明します。

子どものエコの芽 一緒に育てよ!

平成22年度 ごみ減量チャレンジ・モニター 活動スタート

市民の皆さんには、日ごろよりごみ減量にご協力いただいているところで、市では、更なるごみ減量を目指して昨年度から、「ごみ減量チャレンジ・モニター制度」を開始しました。この制度は、公募による市民の皆さんが、ごみ減量の取り組みの拡大を目指して活動するものです。今年度は、「子どものエコの芽 一緒に育てよ!」をテーマに、これからの時代を生きていく子どもたちに、ごみを減らす大切さを体験・実感してもらえ、ような取り組みを目指して11名のチャレンジ・モニターの皆さんが活動しています。

第1回会議風景



実物ごみの
分別に挑戦

国崎クリーンセンター見学風景



たくさんの
方々に見学して
もらいたいわね

チャレンジ! 今日から親子でできる ごみ減量

3つの約束

ごはんは、残さず食べる
「残したごはんは、ごみになっちゃうよ!」

おもちゃは、きちんと片付ける
「壊れたらごみになっちゃうから、大事にしようね」

ごみは、ごみ箱に捨てる
「ポイ捨てせずに、ごみ箱に入れようね」

子ども向け
学習会受講中!!

